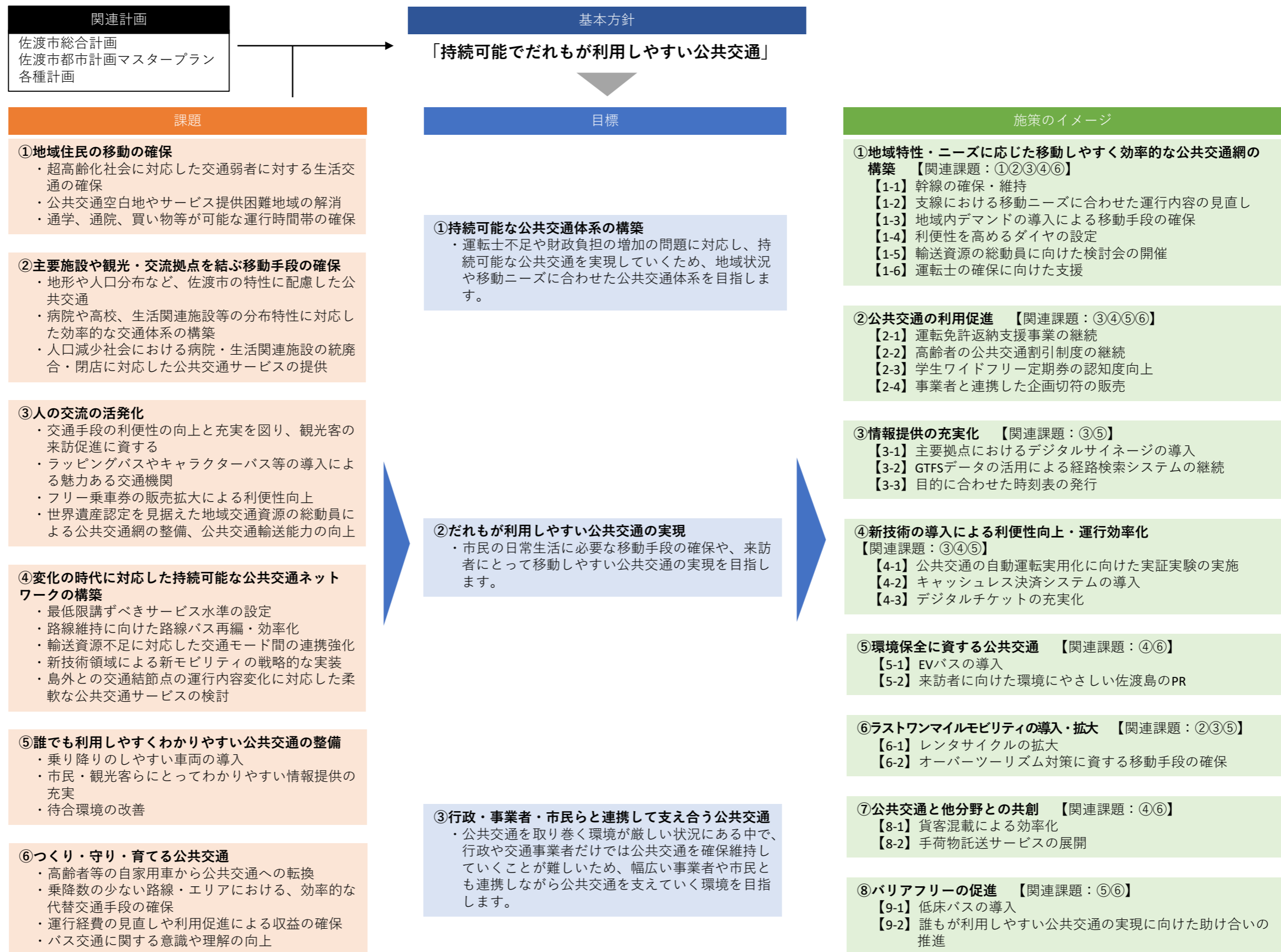




第6章 交通施策・事業

公共交通の課題および基本的な方針を踏まえて設定した目標を達成するため、以下の施策・事業を進めていきます。



施策1 地域特性・ニーズに応じた移動しやすく効率的な公共交通網の構築	
現状	<ul style="list-style-type: none"> ○輸送資源不足へ対応するため、交通モード間の連携強化や路線維持に向けた路線バス再編・効率化、担い手の確保が必要です。 ○世界遺産登録を見据えた公共交通網の整備、公共交通の輸送能力向上が必要です。
事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な公共交通を実現するため、目指す公共交通体系を見据えながら、「幹線」「支線」「地域内デマンド」に適切な輸送資源を設定します。 ○スクールバスなど、あらゆる輸送資源を総動員して、移動手段・運行効率化を図るとともに、公共交通の利便性向上、二次交通の充実を図ります。 ○ドライバー不足に対応した支援を行い、輸送資源を確保します。
事業内容	<p>【1-1】 幹線の確保・維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ○商業施設や病院、観光施設など主要施設を結ぶ本線・南線・小木線は、島内移動手段としての重要な役割を担っていることから幹線と位置付け、本線は地域間幹線系統確保維持費国庫補助金等を活用し、南線・小木線は新潟県生活交通確保対策補助金を活用しながら維持を図ります。 <div style="text-align: center;">  <p>図 路線バス（本線）</p> </div> <p>【1-2】 支線における移動ニーズに合わせた運行内容の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支線として位置付けるバス路線については、バス事業者による定時定路線型のバス運行を基本とします。また、国仲・金丸線及び宿根木線はフィーダー系統確保維持費国庫補助金等を活用しながら路線の維持を図っていきます。 ○しかしながら、利用状況によっては定時定路線型の運行から定路線型のデマンド運行に切り替えるなど、移動ニーズに合った適切な運行方法を目指します。 <div style="text-align: center;">  <p>図 路線バス（宿根木線）</p> </div>

【1-3】地域内デマンドの導入による移動手手段の確保

- バス事業者によるバス運行が難しい路線、あるいは公共交通空白地においては地域内デマンドと位置付け、路線バス以外の地域輸送資源（スクールバス、旅館・ホテル送迎バスなど）を総動員した自家用有償旅客運送を行い、地域住民の移動手手段を確保します。
- さらに輸送資源の不足が見込まれており、国の法改正も注視しながら住民協力型の自家用有償旅客運送の投入も視野に入れるなど、導入優先度に留意しながら移動手手段を確保します。

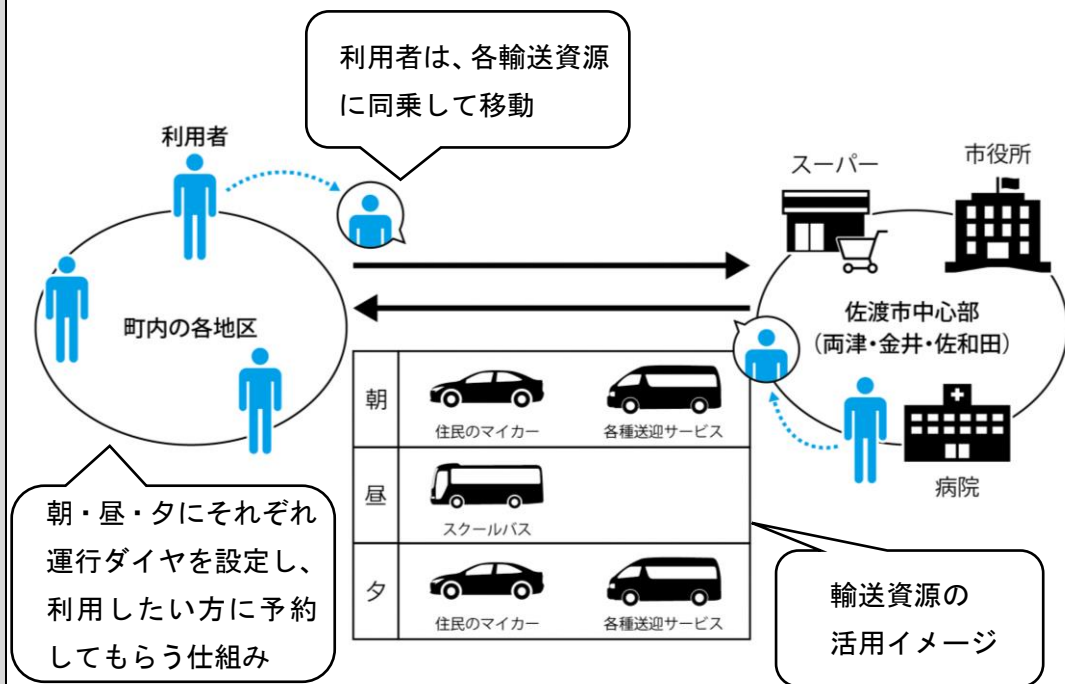


図 地域内デマンドの輸送資源活用イメージ

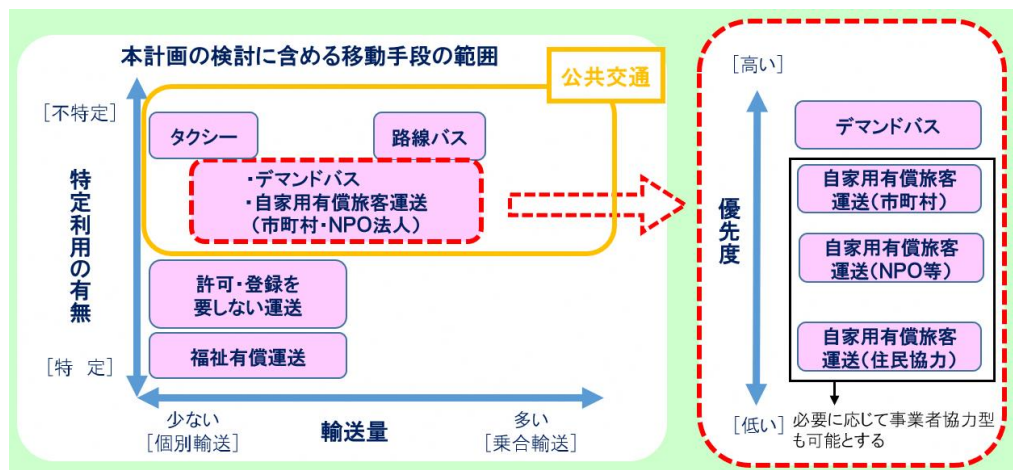


図 再編における代替交通の導入優先度

【1-4】 利便性を高めるダイヤの設定

- 世界遺産登録による来訪者の増加を見据え、路線バスにおいては、幹線における運行頻度の増加を目指し、来訪者にとって利用しやすい二次交通を確保します。また、佐渡汽船のダイヤ、通学・通勤、通院の時間を考慮したバスの運行となるよう、適時ダイヤを見直します。
- 佐渡汽船の乗船人数に合わせて路線バスを増便し、積み残し対策を行います。

【1-5】 輸送資源の総動員に向けた検討会の開催

- 人口減少や高齢化による人材不足のほか、施設の統廃合が進展しており、それによって活用できる地域輸送資源は日々変化しています。そのため、スクールバス等の輸送資源を活用していく中で、交通関係以外の部署や団体との連携が必要不可欠であるため、関係機関・団体が集まる検討会を実施し、活用可能性のある輸送資源の現状を共有しながら、活用の可能性について検討します。

【1-6】 運転士の確保に向けた支援

- 佐渡市内では大型免許を取得することができず、市外での取得を余儀なくされています。そこで、離島のハンデを軽減するため、一定の条件※を満たした佐渡市民を対象に、取得に係る費用（学校費用、交通費、宿泊費）を補助します。
 - 移住者など、島外からの人材を活用しながら人材確保を進めるため、佐渡市で取り組んでいる移住推進施策と連携しながら各種支援を行います。
- ※資格取得後、佐渡市内の交通事業者就職していること

実施
主体

- 佐渡市、交通事業者、関係機関

実施
工程

事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
1-1	● 補助金を活用しながら路線を維持				
1-2	● 補助金を活用しながら路線を維持、運行内容の随時見直し				
1-3	● 導入検討		● 実証運行	● 本格運行	
1-4	● ニーズ等に合わせたダイヤの見直し				
1-5	● 検討会の随時実施				
1-6	● 支援内容検討・随時支援				

施策2 公共交通の利用促進

現状

- バス利用者数の減少により、維持が難しい路線が存在しています。
- 高齢者の免許保有率が高く、高齢者による事故割合も高くなっています。
- 交通手段の利便性向上による人の交流の活発化が求められています。

事業の方向性

- 自家用車から公共交通への利用転換を促進するため、各種事業を展開します。
- 来訪者に対し、公共交通での移動を促す企画乗車券を販売します。

事業内容

【2-1】運転免許返納支援事業の継続

- 佐渡市内では、高齢者の運転免許保有率が高く、高齢者による事故も頻発しているため、引き続き運転免許返納支援事業を行い、自家用車から公共交通への利用転換を促進します。

【70歳以上の佐渡市民の方へ】

運転免許証の 自主返納を支援します！



運転免許証自主返納制度って何？
 高齢などの理由により、もう運転しないので運転免許証を返したいという方が、申請により運転免許証を返納する制度です。
 有効期限が切れ失効した場合は対象になりません。

◆支援の目的
 高齢者の交通事故の防止と公共交通機関の利用を促進するため、70歳以上の方の運転免許証自主返納を支援します。

◆対象者
 平成28年4月1日以降に運転免許証を自主返納した70歳以上の佐渡市民の方

◆支援の内容◆

バス・タクシー共通利用券1万円分(200円×50枚)を交付します。

注意 有効期限は交付の日から1年を経過する日の属する月の末日まで
 共通利用券は佐渡市内の路線バス及びタクシー事業者でのみ利用可能

バス・タクシー共通利用券交付までの流れ



佐渡市民、満70歳以上で、運転免許を自主返納する方

- ① 免許の返納を申請する。
 運転免許センターで運転免許証の自主返納を行います。
- ② 「申請による運転免許の取消通知書」発行
- ③ 佐渡市役所で申請手続きを行います。
 交通政策課へ「申請による運転免許の取消通知書」を郵送または持参してください。
 ※各支所・行政サービスセンターでも申請できます。
- ④ バス・タクシー共通利用券を郵送します。
 ※申請内容を確認し、後日共通利用券をお届けします。



運転免許センター



交通政策課または各支所・行政サービスセンター

図 運転免許自主返納支援事業の概要

【2-2】高齢者の公共交通割引制度の継続

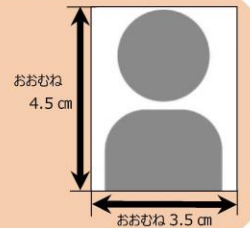
○70歳以上の高齢者を対象に実施している路線バス割引サービスについて、高齢者の路線バス利用を促進するため、割引制度を継続します。

70歳以上の方を対象とした 路線バス運賃割引サービスのご案内

- ◆サービス内容 路線バスを **1乗車 200円** で乗車できます。
サービスは70歳に到達する誕生月から利用することができます。
- ◆交付申請 サービスを利用したい方は、市役所本庁、各支所・行政サービスセンター・連絡所または新潟交通佐渡(株)窓口へ申請書を提出してください。
(代理人による申請も可能です。)
- ◆必要な書類 ①路線バス割引サービス申請書 ②対象者本人の顔写真

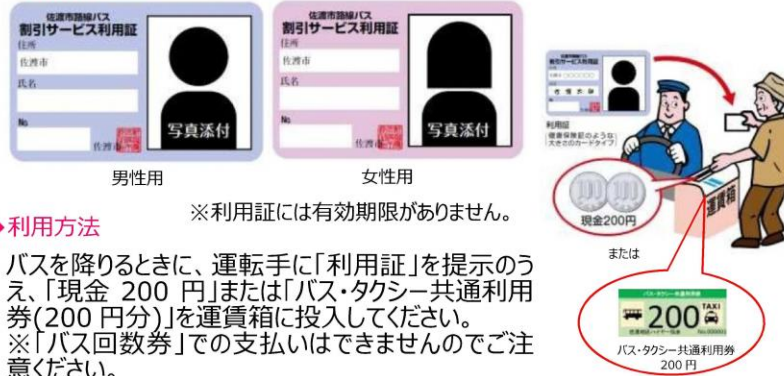
無帽、正面、無背景、フチ無しで肩口まで入ったもの
※サングラスなどで人物を特定できないもの、照明がメガネに反射しているもの、笑顔など普段の表情と著しく異なるものなどは、受け付けられませんのでご注意ください。

※写真は貼らずに、裏面に氏名を記入のうえ、申請書に添えて提出してください。



- ◆利用証をお渡しできる時期
申請受付後、サービス利用者様宛に「利用証」を郵送します。(数日後)

<利用証>



- ◆利用方法
バスを降りるときに、運転手に「利用証」を提示のうえ、「現金 200円」または「バス・タクシー共通利用券(200円分)」を運賃箱に投入してください。
※「バス回数券」での支払いはできませんのでご注意ください。

お問合せ先

佐渡市役所 交通政策課 交通対策係
TEL 0259-63-3184 FAX 0259-63-5125

図 高齢者向け運賃割引制度の概要

【2-3】学生ワイドフリー定期券の認知度向上

- アンケート結果より、「学生ワイドフリー定期券」を知らない方は58%にのぼりますが、うち27%の方は今後利用してみたいと考えています。そのため、潜在的な利用者の獲得や認知度向上を図るため、中学3年生、高校1年生を対象としたポスター、チラシ等による周知に取り組みます。
- また、学校等からの要望があった場合、出張販売を行うなど、より効果的な取り組みについても検討します。

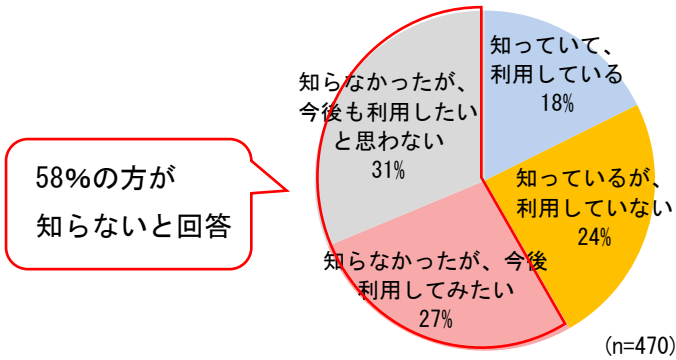


図 学生ワイドフリー定期券の認知度

【2-4】事業者と連携した企画切符の販売

○従来の企画切符は新幹線または佐渡汽船と宿泊施設のセット販売がほとんどでしたが、目的地までに必要なすべての乗車券及び宿泊施設を一度に購入できるよう、各事業者と連携を図りながら企画乗車券の販売を進めていきます。

例：東京から佐渡市内宿泊施設までの場合

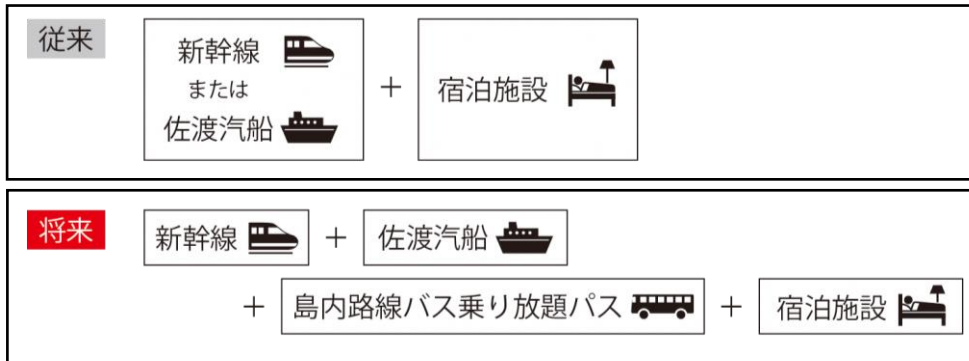


図 事業者と連携した企画切符の販売イメージ

実施主体

○佐渡市、交通事業者、DMO

実施工程

事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
2-1	●	運転免許返納支援を継続的に実施			→
2-2	●	高齢者向けの割引支援を継続的に実施			→
2-3	●	チラシ配布など認知度向上に向けた取り組みを実施			→
2-4	●	●	商品検討・調整 販売開始		

施策3 情報提供の充実化

- 現状** ○市民や来訪者等、誰にとっても利用しやすい公共交通となるよう、わかりやすい情報提供が求められています。
- 事業の方向性** ○わかりやすい時刻表や運行情報の提供、GTFS データを活用した一体的な経路検索システムの維持など情報発信を充実させ、わかりやすい公共交通を目指します。

【3-1】 主要拠点におけるデジタルサイネージの導入

- 交通結節点や主要観光地のバス待合スペースでは、公共交通の利便性を高めるため、各交通機関の出発時刻や乗り場等のわかりやすい情報提供が求められているため、各種情報を発信するデジタルサイネージを整備し、わかりやすい情報提供を行います。
- また、観光情報や観光地の混雑状況を掲載できるように、関係機関と協議を進めます。

事業内容



図 デジタルサイネージのイメージ

[3-2] GTFS データの活用による経路検索システムの継続

- 現在、GTFS※データの整備によって Googlemap 上での経路検索が可能となっています。引き続き、Googlemap 上で検索を可能とするため、GTFS データの定期的な更新を行い、利便性を確保します。※GTFS：経路検索サービスや地図サービスへの情報提供を目的としてアメリカで策定された世界標準の公共交通データフォーマット



図 Googlemap における経路検索結果の例


[3-3] 目的に合わせた時刻表の発行

- バス利用者のさまざまな利用目的に対応するため、佐渡総合病院へ乗り入れるバスを集約した時刻表を維持するほか、来訪者がよく訪れる場所に合わせた時刻表を発行します。



図 目的に合わせた時刻表の例

実施主体	○佐渡市、交通事業者、DMO					
実施工程	事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
	3-1	導入検討 ● →	随時導入 ● →			
	3-2	● →	ダイヤ改正等に合わせて随時更新			
	3-3	継続実施 ● →	随時追加 ● →			

施策4 新技術の導入による利便性向上・運行効率化	
現状	○自動運転や MaaS、AI など新技術の進歩やこれらの社会実装の動きが盛んになってきていることから、佐渡市においても新技術を活用して利便性の向上や運行の効率化を図ることが求められています。
事業の方向性	○MaaS や自動運転など新技術の導入検討を進め、利便性向上や運行効率化に資する適切なシステムの導入を進めます。
事業内容	<p>【4-1】公共交通の自動運転実用化に向けた実証実験の実施</p> <p>○バス運転士の不足等により、市民の移動手段を確保していくことが年々難しくなっていることから、公共交通における自動運転の実用化を目指し、実証実験を継続的に行っていきます。</p> <p>【4-2】キャッシュレス決済システムの導入</p> <p>○利用者の利便性を高めるとともに、事業者側の現金取扱負担の軽減や運行時間の正確性を高めるため、キャッシュレス決済を導入し、サービス向上を図ります。</p> <p>○また、キャッシュレス化によるビッグデータの取得により、シーズン別需要や利用者属性などの分析が可能となるため、データに基づきながら利便性向上・運行効率化を図ります。</p>
	
	<p>図 キャッシュレス決済の導入イメージ (VISA タッチ)</p> <p>出典：三井住友カード</p>

【4-3】 デジタルチケットの充実化

- バス事業者より販売されているフリー乗車券型のデジタルチケットを引き続き販売するとともに、さらに利便性を高めるため、佐渡汽船など他の交通事業者と連携しながらサービスの拡充を図ります。
- 来訪者向けのデジタルチケットのほか、市民向けのデジタル定期券の導入を進め、利便性の向上を図ります。



図 デジタル定期券のイメージ

出典：レシップ

実施
主体

○佐渡市、交通事業者、DMO

実施
工程

事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
4-1	実装に向けた実証実験を継続的に実施				
4-2	検討	実証実験・検証	本格導入		
4-3	継続実施	実証実験・検証	本格導入		

施策5 環境保全に資する公共交通

現状

○佐渡市では、2050年にCO2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンアイランド宣言」を行っており、公共交通の分野においても脱炭素社会に向けた取り組みを推進していくことが求められています。

事業の方向性

○公共交通利用促進のほか、EV車両の導入など、環境に配慮した取り組みを行います。

事業内容

【5-1】EVバスの導入

○環境にやさしい公共交通を実現するため、EVバスを導入するとともに、EVバス導入時に必要な充電設備の整備を進めます。



図 EVバスのイメージ

出典：BYD ジャパン

【5-2】来訪者に向けた環境にやさしい佐渡島のPR

○環境配慮の視点に立った公共交通の利用を促すため、環境にやさしい公共交通及び佐渡島をPRするためのラッピング等を行います。



図 環境配慮をPRし、利用促進を図るラッピングの事例

出典：三重交通

実施主体

○佐渡市、交通事業者

実施工程

事業	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
5-1	導入検討 ●————→		導入 ●————→		
5-2	実施内容検討 ●————→	随時実施 ●————→			

施策6 ラストワンマイルモビリティの導入・拡大

現状 ○世界遺産登録による来訪者の増加が見込まれる中、主要施設や観光・交流拠点を結ぶ移動手段の確保が求められています。

事業の方向性 ○レンタサイクルのステーション拡大など、拠点周辺の利便性向上を図ります。

事業内容

【6-1】 レンタサイクルの拡大

○現在整備されているレンタサイクルについて、二次交通としての利便性を高めるため、ニーズに合わせて導入エリアを拡大していきます。



図 小木地区におけるレンタサイクル

【6-2】 オーバーツーリズム対策に資する移動手段の確保

○世界遺産の登録による来訪者の増加によって、観光施設への集中が懸念されることから、観光地を経由する路線バスの確保や複数の観光地等を組み合わせた観光シャトルバスを運行し、観光客の分散化による施設の混雑緩和を図るとともに、目的地までのアクセス性向上を図ります。

実施主体 ○佐渡市、交通事業者、DMO


実施工程

事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度
6-1	ニーズに合わせてステーションを拡大				
6-2	検討		実証運行・検証	本格運行	

施策7 公共交通と他分野の共創

<p>現状</p>	<p>○運転士不足は、公共交通以外の分野にも波及し、人材不足は地域課題のひとつでもあるため、さまざまな分野と連携して、その地域課題を解決していく必要があります。</p>																		
<p>事業の方向性</p>	<p>○公共交通と他分野との連携を図り、公共交通の課題のほか、地域課題の解決を図ります。</p>																		
<p>事業内容</p>	<p>【8-1】 貨客混載による効率化</p> <p>○物流業者及び交通事業者のそれぞれの課題を解決するため、異業種の事業者間連携による貨客混載に取り組み、業務の効率化、収益増加、CO2 排出量の低減等を図ります。</p> <div data-bbox="359 761 1356 1030" style="text-align: center;"> <p>The diagram illustrates a logistics and passenger flow process. On the left is the '佐渡汽船ターミナル' (Sado Ship Terminal) with a ship icon. A double-headed arrow labeled 'トラック' (Truck) connects it to the first '引渡バス停' (Transfer Bus Stop). Another double-headed arrow labeled 'バス' (Bus) connects this stop to the second '引渡バス停'. A final double-headed arrow labeled 'トラック' connects the second stop to a '家' (Home) icon.</p> </div> <p style="text-align: center;">図 佐渡市における貨客混載のイメージ</p> <p>【8-2】 手荷物託送サービスの展開</p> <p>○公共交通を利用しながら島内を移動する方の負担を軽減するため、事業者間の連携しながら新潟駅や佐渡汽船ターミナルで荷物を預かり、当日夕方までに指定の箇所まで輸送する手荷物託送サービスを展開します。</p>																		
<p>実施主体</p>	<p>○佐渡市、交通事業者、物流事業者</p>																		
<p>実施工程</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">事業</th> <th style="width: 15%;">R6 年度</th> <th style="width: 15%;">R7 年度</th> <th style="width: 15%;">R8 年度</th> <th style="width: 15%;">R9 年度</th> <th style="width: 15%;">R10 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8-1</td> <td>効果検証 ●————→</td> <td>実証実験 ●————→</td> <td>本格導入 ●————→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8-2</td> <td>ニーズ調査 ●————→</td> <td>実証実験 ●————→</td> <td>本格導入 ●————→</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	8-1	効果検証 ●————→	実証実験 ●————→	本格導入 ●————→			8-2	ニーズ調査 ●————→	実証実験 ●————→	本格導入 ●————→		
事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度														
8-1	効果検証 ●————→	実証実験 ●————→	本格導入 ●————→																
8-2	ニーズ調査 ●————→	実証実験 ●————→	本格導入 ●————→																

施策8 バリアフリーの促進

<p>現状</p>	<p>○高齢者や障がい者など、誰もが利用しやすい公共交通の実現が求められています。</p>																						
<p>事業の方向性</p>	<p>○低床バスの導入など、誰もが利用しやすい環境を整備します。</p>																						
<p>事業内容</p>	<p>【9-1】 低床バスの導入</p> <p>○高齢者など誰もが利用しやすい移動環境の整備が必要であるため、引き続き低床バスの購入補助を実施し、低床バスの導入を促進します。</p> <p>【9-2】 誰もが利用しやすい公共交通の実現に向けた助け合いの推進</p> <p>○公共交通利用者の中にはヘルプマーク（カード）を示し、手助けを必要としている方もいるため、市役所やバス車内等におけるポスターの掲示等でヘルプマーク（カード）の認知度向上を図り、誰もが利用しやすい公共交通を推進していきます。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">図 ヘルプマーク・ヘルプカード</p> <p style="text-align: right;">出典：新潟県</p>																						
<p>実施主体</p>	<p>○佐渡市、交通事業者</p>																						
<p>実施工程</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">事業</th> <th style="width: 15%;">R6 年度</th> <th style="width: 15%;">R7 年度</th> <th style="width: 15%;">R8 年度</th> <th style="width: 15%;">R9 年度</th> <th style="width: 15%;">R10 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9-1</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">事業者の導入意向に合わせて随時支援</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>9-2</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">ポスター掲示等、認知度向上に資する取り組みを随時実施</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> </tbody> </table>					事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	9-1	●	事業者の導入意向に合わせて随時支援			→	9-2	●	ポスター掲示等、認知度向上に資する取り組みを随時実施			→
事業	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度																		
9-1	●	事業者の導入意向に合わせて随時支援			→																		
9-2	●	ポスター掲示等、認知度向上に資する取り組みを随時実施			→																		